

『さいせき・函館』… 20160120号



今年もよろしくお願いたします。既に、一月も中旬を過ぎてしまいました。各新年の交礼会等に出席させて頂いておりますが、どこも昨年は期待していた事業量の減少等で、歯切れのよい挨拶が聞かれません。しかし、口説いていてもしょうがありません。3月26日には、ようやく北海道新幹線が1988年開業の青函トンネルを抜けて走ります。北海道としては、飛躍の年にしたいと思えます。一次産業や観光産業を中心としての北海道の玄関口である道南にとって、はるばる来られる方々に安心して衣食住を提供できるインフラ整備を徹底して迅速に公共工事を進めることの一助として我々業界も頑張りましょう。安心安全な道路網、自然災害に強い、そこに住んでいる人々が生き々として暮らせる

事など必要かと。それらが完成されてこそ北海道が素晴らしい。真っ白い雪が綺麗に観られているうちは…雪かきで腰が痛い等と決して言いません。ただ、我が家の屋根だけは降るな。と言いたい。

◇北海道砕石協同組合連合会・(一社) 日本砕石協会北海道地方本部の動向

①止まらない労働災害についての対応について…協会としての方向性について

- ・本部より各地方本部及び各支部宛に、「掘削作業主任者の能力向上講習」実施の検討依頼が届きました。この「能力向上講習」は、「砕石のための掘削作業主任者」資格を有する者を対象としてその能力向上教育を行うもので（労働安全衛生法第19条の2）、その講習の実施基準は厚生労働大臣によって指針が定められているものです。本部では、砕石業における労働災害が頻発していることなどを踏まえ、「砕石のための掘削作業主任者の能力向上講習」を今後的確に実施できるよう各支部に通達しました。

◇道南地区砕石協同組合・(一社) 日本砕石協会北海道地方本部函館支部の動向

- ①本部の通達を受けて、次年度事業計画に組み込んでまいります。と同時にその手法は、各事業所裁量の下で実施されことになると考えています。支部としては、その手法について地方本部と今後協議してまいります。しかし、実施内容の提言はするけれども地方本部として現段階ではチンプイプイです。

②書籍販売について

- ・日本砕石協会から『採石業における現場責任者（採石のための掘削作業主任者及び職長）能力向上テキスト』。会員価格4320円。東京本部で販売しております。この書籍は、結構具体的に事例を挙げて解説しており、ポイントをまとめ上げております。各社に一冊の必需品として…ご検討下さい。今後使用されると思います。申し込みはFAX—03-5435-8851です。

③共立砕石工業㈱の動向について

- ・昨年、12月25日、小林社長から地権者の海老原建設社長と協会にて今後の方向性について相談したい旨の事で面談を行いました。協会としては両社の立場を理解するものの今後の方向性について現段階では協力できる立場ではないことをご理解頂き、アドバイス程度に意見交換をさせて頂きました。

④渡島総合振興局産業振興部商工労働観光課・林務課に対して年末のあいさつ

- ・12月25日午前、事務局と共に両課に年末の挨拶をしてまいりました。

⑤北海道中小企業団体中央会道南支部研修会に参加して

- ・1月12日ホテル函館ロイヤルにおいて加盟団体としてセミナーを受けてまいりました。テーマは、「中小企業が知っておくべき労使トラブルの解決策とマイナンバー制度への対応」頭が正月ボケでよく理解できませんでしたが、資料は貰ってきました。興味のある方は、事務局においてありますのでご覧ください。

⑥事務連絡として「採石法関係書類作成の手引き」の一部様式等の改正がありました。

事務局よりわかりやすく改正点の資料が送付されていると思います。適用は昨年の12月27日からです。

⑦総会に向けての事業計画の提案を受けたいと思えます

- ・次年度、当会としての事業計画を検討しております。要望がありましたら事務局までお願い致します。

協会に対してのご意見、ご要望がありましたら、いつでもご連絡下さい。